

新年



笠松町生誕120年の年に向けて

議長 岡田 文雄

あけましておめでとうございます。

今年の丑年は、モウ烈に頑張るのもよし、のんびりと反芻（はんすう）しながら過ごすのもよし、角は突き合わさずに、仲良く行きたいものです。

平成21年の輝かしい新春を迎えるにあたり、町議会を代表してごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、日ごろから町政発展並びに議会運営諸般にわたり格別なご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今、アメリカに端を発した金融危機が、世界や日本を巻き込み経済・金融・雇用など情勢が未曾有の大変な状況になっております。

こうした状況の中、地方自治体を取り巻く状況も、年々厳しくなる財政事情と急速に進む少子化・高齢化など重要な課題が山積しており、誠に厳しい状況であります。

このような時こそ、町政に携わる私たち議員が丸と

なって英知を結集し、効率的な行財政運営によって、町民生活の安定と向上のための施策を充実させていく必要があると認識いたしております。

また、今年は「笠松町生誕120年」の記念すべき年であり、私たち議員も、この笠松町が将来にわたり魅力あるまちづくりに展開できますよう、引き続き町民の皆様の声をしっかりと受け止めます。

多様化する住民ニーズを的確に把握し、その声を町政に反映させていくとともに、勇気と情熱、創意と工夫をもって更なる努力を重ね、皆様の負託に応えるよう決意を新たにいたしております。

どうか本年も議会活動に対しまして、あたたかいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

